

学び合い・ふれあい・支え合う学校

みんなの学び舎 栃木中央小学校 学校だより 9月号



～ 宥 座 の 器 (宥 坐 之 器) ～

校長 玉 田 浩



左の写真、^{ゆうざ}なんですか分かりますか？

これは「宥座の器」というもので、壬生町立歴史民俗資料館の玄関前に置いてあります。「宥座」とは、常に身近なところに置いて戒めにするという意味だそうです。そばに説明があり、次のように書かれていました。

虚なればすなわち傾き 中なればすなわち正しく
満つればすなわち覆^{くつがえ}る

この器、ちょっと変わった作りをしており、器が空のときは傾いていて、ちょうど良い具合に水を入ると水平を保ちます。しかし、水をいっぱいにしようとすると、とたんに器は傾き水がすべてこぼれてしまいます。実際に試したところ、このとおりでした。



水がからのとき



水をほどよく入れたとき



水をいっぱいになると

2500年ほど昔の中国の思想家で、弟子たちとの問答やその行いなどを記録した「論語」で有名な孔子。孔子が魯という国の君主であった桓公の墓を訪れた際、この「宥座の器」を見て、「知を持つものは愚を自覚し、功績を持つものは謙譲の心をもち、力を持つものは恐れを忘れず、富があるものは謙遜を忘れずに正しい姿勢を保て（四字熟語辞典オンラインより）」と弟子たちに説いたそうです。「満ちて覆らない者はいない」ということで、人生のすべてにおいて、無理をすることや満ち足りることを戒め、謙譲や謙遜・中庸の徳の大切さを教えています。同じく、中庸^{なほ}の教えを説いた言葉に「過ぎたるは猶及ばざるが如し^{ごと}」というのがありますね。こちらも「論語」より、孔子が子弟に諭したものです。

子育てや教育も同じかもしれません。その子の特性や関心をよく見極めた上で、無理強いをせず、いい塩梅で支援することで、その子が本来持っている「やる気」や「主体性」を伸ばしていけるよう心掛けていきたいものです。



栃本市小学校水泳交歓会

7月22日(月)、第54回栃本市小学校水泳交歓会が、栃本市総合運動公園プールにて開催されました。選手たちは放課後、毎日のように練習に励んできました。当日は練習の成果を十分に発揮し、それぞれが納得できる泳ぎをすることができました。入賞は以下のとおりです。

<個人種目>

100m自由形	男子3位入賞	女子7位入賞
100m平泳ぎ	男子4位入賞	女子3位入賞
50m自由形	男子1位・6位入賞	女子2位入賞
50m背泳ぎ	男子3位入賞	女子7位入賞
50m平泳ぎ	男子8位入賞	女子3位入賞
25m自由形	男子6位入賞	
25mバタフライ	男子4位入賞	女子5位・6位入賞
25m背泳ぎ	男子2位・4位入賞	女子6位入賞
25m平泳ぎ	男子5位	入賞

<リレー種目>

100mリレー	男子優勝	女子4位入賞
---------	------	--------

夏季休業中も、子どもたちは各部活動に意欲的に参加し、技能の向上や研究に励みました。秋には各種大会等が待っています。今後の活躍を期待します。

大いに盛り上がった サマースクールⅠ



はじめある態度で話を聞きます

7月26・27日の2日間、サマースクールⅠ、今年は天候を心配することなく、安心して学校に泊まることができました。自分の器づくりから始まり、プール遊びでは大はしゃぎ。夕食のカレーやデザートのかき氷を堪能し、なんでも大SHOWの後は、いよいよ最大のイベント「学校探検(肝試し)」です。今年も、夜の学校に子どもたちの絶叫が響き渡りました。心を落ち着け花火を鑑賞して1日目終了。2日目の流しそうめん



夜を支配する恐ろしい存在



流しそうめんもパッチリ流れた!

そうめんも、予定どおり実施しました。今年のサマースクールは、子どもたち一人一人が高学年であることを自覚し、節度をもってはじめある行動をしていたのが印象的でした。

貴重な体験 サマースクールⅡ

今年も、7月24日(水)にサマースクールⅡを開催しました。お菓子作り、お芝居体験、コマ作り、竹水鉄砲作りや木工、パネルシアター、ギター、科学実験、レカンフラワー、外国文化、押し花カレンダー作り、着付け



パネルシアター教室

教室の11の講座を開設し、例年より多い約340名の子どもたちが、普段学校や家庭では体験できないようなことばかりで、夏休みの貴重な思い出ができました。



着付け教室

様の御協力を得ることができました。たくさんの地域の皆様の御協力と御支援をいただいてこそ実施可能な行事です。例年のこととはいえ、本当にお世話になり、ありがとうございました。



ものづくり教室(木工)

毎年実施していますが、今年も、とちぎ未来アシストネットを活用し、大勢のボランティアの皆

学校保健委員会開催

7月31日(水)、



講師の柳川悦子先生

学校保健委員会を開催しました。本年度のテーマは「学校に適応しにくい子の理解と支援」、講師に柳川小児科医院の柳川悦子先生をお招きしての講話です。数多くの臨床経験と御自分の子育ての経験に基づく具体的な講話で、参加した多くの保護者や教員が共感と納得が得られ、今後の教育活動や子育てに多くの御示唆をいただきました。

「お世話になりました」と「よろしくお願いします」

これまで約3年間、日本語通級指導教室でお世話になった安藤美穂先生が、7月いっぱいをもって御退職されました。そして、これまで育児休業でお休みしていた、立川倫子先生が8月より復帰されました。安藤先生には、大勢の外国籍児童の支えとなり、学習・生活両面でサポートしていただきました。また、外国語活動でもALTとの調整などをしていただきました。たいへんお世話になりました。立川先生には、2学期より子どもたちの指導をしていただきます。よろしくお願いします。

9月

主な行事予定

2日(月)	第2学期始業式	一斉下校
3日(火)	PTA運営委員会	
	身体計測(上学年)	
4日(水)	身体計測(下学年)	
11日(水)	5年臨界自然教室(～13日まで)	



16日(月)	敬老の日
19日(木)	新採教員事前訪問
23日(月)	秋分の日
25日(水)	避難訓練
26日(木)	下地区音楽発表会
27日(金)	PTA健康講座(食育)
30日(月)	新採教員正式訪問

